



光輝く轟の芽

: Vision & M: Method & W: Work Hard

千葉市立轟町中学校
学校だより第9号
令和4年1月6日

長続きする本当の幸せとは

校長 豊川 ますみ

この年末年始は大型寒波の到来で、千葉でも雪やあられが降ったり、氷点下の気温に震えた日が多く、寒さが苦手な私にとっては少し辛い日々でした。でも好天に恵まれ、散歩の途中、誰もいない青空の下でマスクを外して深呼吸をすると幸せな気持ちになります。こんな些細なことですが、コロナ禍ならではの幸せなのかもしれません。

さて、皆さんはどんな時に幸せを感じますか？

幸福学を研究している前野隆司氏によると、金、モノ、地位など、他人と比べられる財による幸せは長続きしないけれど、心の要因による幸せは長続きするそうです。心の要因による幸せには4つの因子があり、その4つを満たせば長続きする幸せを手に入れることができるといいます。

4つの因子の1つ目が「自己実現と成長」の“やってみよう因子”。夢や目標をもち、それらを実現しようと学習・成長していくこと。2つ目が「つながりと感謝」の“ありがとう因子”。多様な他者とのつながりを持ち、他人に感謝したり親切にしたりすること。3つ目は「前向きと楽観」の“なんとかなる因子”。ポジティブ・前向きに物事をとらえ、細かいことを気にしない。4つ目に「独立と自分らしさ」という“ありのままに因子”。自分の考えを明確に持ち、他人と比較せず自分らしく生きることです。(参考：日本教育12月号)

言われてみると、一つ一つはどれも大切なことと感じていましたが、4つ全てを満たせるよう改めて意識していくことが大切だと思いました。“ありのままに”自分の個性を伸ばし、“なんとかなる”と自信を持ち、“やってみよう”と行動し、“ありがとう”と共に歩んだ仲間に感謝できるような人間になることで、長続きする本当の幸せを感じるののかもしれません。目先の利害にとらわれず、くじけず柔軟に夢に向かい努力をしていきましょう。

最後になりましたが、これまで感染症対策についてご理解、ご協力いただきありがとうございます。未だ感染症の脅威は続き、集団生活をする上では慎重な対応が必要になります。感染状況により変更を検討することもあります。引き続きご協力をお願いします。

○書き初め

12月より各学年の国語の授業において書き初めを行いました。本校は各学年フロアの中央付近にオープンスペースという空間があります。書き初めの授業では、そのスペースを生かして書き初め用紙を広げ、気持ちを落ち着かせながら一画ごとに丁寧に書きました。

1月からは、各教室の廊下に展示することになっています。



正しい姿勢で丁寧に書いています

○ソーラーパネル

本校は千葉市の広域避難所に指定されています。万が一の災害に備え、避難所としての機能が果たせるように整備が進められています。千葉市より避難所指定の学校には、災害時の電力確保のため、校舎の屋上にソーラーパネルが本校舎・部室棟・東棟の屋上にそれぞれ新たに設置されました。

備えとして必要とされますが、使用する日が来ないことを願いたいものです。



本館屋上に設置されたソーラーパネル



東棟屋上に設置されたソーラーパネル

○出前授業

12月16日（水）に、2学年のキャリア教育の一環として社会保険労務士による出前授業が行われました。働くことの意義や、意味についてわかりやすい言葉で説明がなされ、種々ある職業の特色や適性などについて理解が深まり、将来のことについて考える貴重な時間になりました。

1月行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	土	元旦 冬季休業（～1/5）	17	月	3年私立高入試（給食カット）
2	日		18	火	3年私立高入試（給食あり）
3	月	閉庁日	19	水	
4	火	閉庁日	20	木	職員会議
5	水		21	金	
6	木	全校集会	22	土	総合展Ⅱ部（千葉市美術館）～1/30
7	金	給食開始 校内書き初め展	23	日	
8	土		24	月	
9	日		25	火	3年定期テスト
10	月	成人の日	26	水	
11	火	市教研	27	木	
12	水		28	金	
13	木		29	土	
14	金		30	日	
15	土		31	月	
16	日				



